



明日の平和をめざすために

ロニー・アレキサンダー (神戸大学教授、神戸 YWCA 会員)

平和って、なんでしょう？戦争がないことはもちろんですが、戦争の準備がどこまで進んでいたら「平和ではない」と言えるのでしょうか。人権が侵害され、人間の「価値」をはかる社会は平和な社会でしょうか。自殺したりいじめの対象になったりする集団があっても、平和？日本でそういった社会集団の一つは、LGBT です。

最近、LGBT についての認知が高まり、いわゆる性的少数者にとっての劣悪な環境が少しずつ改善されてきていると感ずることがあります。だからこそ、自民党の杉田水脈衆議院議員の「LGBT のカップルのために税金を使うことに賛同が得られるものでしょうか。彼ら彼女らは子供を作らない、つまり『生産性』がないのです」という発言は衝撃的でした。すぐに反対の声があがったのはよかったですが、支持する人もいました。ここでは、「子ども」と「生産性」を中心に論じることにはしたいと思います。

「生産性」が子どもの存在だったら、子どもがいない、つぐらな、つぐれない日本人はたくさんいます。LGBTI に限っても、杉田発言が無意味だとすぐにわかります。私の友だちの中でも、L (レスビアン、つまり女性同性愛者) で精子を提供してもらって、二人の子どもを女性二人で育てています。G (ゲイ、つまり男性同性愛者) の友人は、子どもを養子縁組して、育てています。また、友人に子育て中の B (バイセクシュアル・両性愛者) もいるし、T (トランスジェンダー) や I (インターセックス・半陰陽) で子育てをしている友だちもいます。人間は多様性に富んだ生き物で素晴らしい能力をたくさん持ち合わせています。いうまでもなく、その一つには、「産むこと」と「育てること」を分けて多様に行うことができることです。

杉田発言の問題は、子どもを産むかどうかではなく、人間の価値を「生産性」で計ろうとしていることです。つまり、LGBT は少子・高齢化対策として「役に立たない」人だから「必要ない」とされていることです。個人が「生産性がない」を理由に起こした相模原での障がい者施設傷害事件に似ているけれど、衆議員という立場を考えると、国家が障がい者に強制避妊手術をさせたことに似ていると思います。国家が「生産性」を理由に多くの人を「処分」した事例に第二次世界大戦中にナチス・ドイツが行った大量虐殺は良く知られています。集団としてユダヤ人以外に

も、同性愛者が迫害の対象となり、多くの人殺されました。ちなみ囚人は「罪」を示す三角バッジをつけられたが、同性愛者はピンク。

どちらの集団にも属したので、2色を重ねさせられた人もいます。戦後になっても、同性愛者にたいする差別がつづき、解放された同性愛者の中で性的指向のために再逮捕された人もいるし、収容所での迫害は 80 年代まで明るみにでませんでした。実は、今日においても、同性愛を非合法とし、死刑の対象とする国もあります。

どの社会的集団にも女性、男性、どちらでもない人やどちらも持ち合わせている人はいます。私自身は、最愛の人生パートナーが女性です。いじめや自己嫌悪に陥った時期もあったが、助けてくれる人もいて、今はしあわせです。しかし、多くの若者が性自認やジェンダーを悩んだり無知のためにほかの子どもを傷つけたりしています。制服やトイレのために不登校になる子もいます。税金を使って、ジェンダー多様性を小学生に教えることは、自分と異なる人を理解し、場合によっては自らを受け入れるきっかけになるので、必要不可欠なことです。一人ひとりの人権が守られ、ジェンダー多様性が尊重されることが平和な社会の大切な基盤だと思います。だから、将来の日本において「生産性」ではなく、性・ジェンダー平等や、多様性がいきいきと輝くことこそ、今わたしたちが平和のために目指すべきものです。

ロニー・アレキサンダー

1977年、イエール大学 (BA、心理学) 卒業後、広島 YMCA で働く。

1989年、神戸大学法学部助手

1993年、国際協力研究科教授 (法学研究科兼務)

2017年、同大学男女共同参画推進室長

研究テーマ「生き物はどうすれば、安心して暮らすことができるのか」

2006年、ポーポキ・ピース・プロジェクトを立ち上げる。
著書に平和の絵本シリーズ『ポーポキのピースブック1~3』
『セクシュアルマイノリティ第三版』(共著) など。



神戸 YWCA ビジョンミーティング

神戸 YWCA は 2020 年に 100 周年を迎える。

「これからの神戸 YWCA の歩みは?」「次の時代の神戸 YWCA は?」を想像できるだろうか。この度、神戸 YWCA の 100 周年以後のビジョンを形にするために 8 月 20 日 (月) ビジョンミーティングを行った。



ワークショップの様子

それぞれの働きを越えて一緒に考えたいと、プロジェクト Y に関わる理事、運営委員、会員、職員が参加した。アドバイザーは近畿大学建築学部の寺川政司さん (ハウジング・まちづくり・都市・地域計画)。寺川さんは阪神淡路大震災時に神戸 YWCA の救援センターに関わり、また近年では保育園開設にあたってご協力いただいた。

当日は私たちのビジョンについて柔軟に考えることができるように、箕面の NPO「暮らしづくりネットワーク北芝」を訪問させていただいた。北芝の活動現場からの報告と見学を通して印象深かったことは、みんなが困ったことや必要だと思ったことを言う「つぶやき」がすぐ拾い上げられ、活動



を変化させ、次の活動を生み出す種となっていること。また、活動は自主自立で行われており、それにより若い人材が育てられ力を得ていることなどに感銘を受けた。

寺川さんからの宿題であるアンケート結果は神戸 YWCA の今を知り、私たちの強み、弱みを知るための貴重な資料となった。

また神戸 YWCA の活動がそれぞれ別々にあるのではなく、横につながる視点が必要とされていることに気づかされた。

このビジョンミーティングは定期会員集会を目指して今後も続けられる。

(運営委員会)

コウベY式 防災講座

プロジェクト Y 学院では、これからの学院のあり方について考えてきた。最近、豪雨、台風、地震などが頻発している。そこで、いま神戸 YWCA にある資源を地域のためにも活用できるものとして、「コウベY式防災講座」を企画した。

第 1 回目は 9 月 8 日 (土)、神戸 YWCA 学院日本語教師の斎藤明子さんを講師に迎え「やさしい日本語講座」を開いた。

まず、ことばを伝える前に、異文化理解を学ぶ。つぎに、「やさしい日本語」って?日本語がよくわからない外国人がわかる日本語とは?例文の日本語をどう言い換えれば「やさしい日本語」になるかを考えた。今まで考えたこともない日本語に四苦八苦。また、お二人の中国人の方に来ていただき、実際に災害の言葉を「やさしい日本語」で、伝える練習をした。参加者は難しいと言いつつも、楽しかったという感想

だった。みなさんも、次の日本語を「やさしい日本語」に変えてみてください。

(プロジェクト Y 学院・野村 春美)
ヒント: 短い文。「です」「ます」で。できるだけ、飾りのことばを省いて。



「やさしい日本語」って難しい!

例) けさ 7 時 21 分ごろ、近畿地方を中心に広い範囲で強い地震がありました。余震にご注意ください。

例) きょう、あさ、神戸で強い地震がありました。また、地震がきます。気をつけてください。

第 2 回

ソーラークッカーをつくらう!

11月10日(土) 10:00 ~ 13:00

場 所: 神戸 YWCA 会館 5 階

講 師: 西川 豊子さん (ソーラークッカー研究者)

参加費: 1,200 円 (高校生までの子ども)
1,500 円 (おとな)

*共に工作キット代 1,000 円を含む

定 員: 15 人

持ちもの: ツナの缶詰 (小、ノンオイル不可) 1 個

申込締切: 11 月 7 日 (水) (担当・西本)

太陽熱で
ホットドッグを
つくってみよう!



神戸YWCA 学院同窓会 日本語教育研修会

今年度の神戸YWCA 学院・同窓会共催の日本語教育研修会は富田建二さん（元大阪大学教授）を迎え、ベトナム語の発音や文法などの特徴だけでなく、ベトナムの言語や文化を理解するためのベトナム人の“こころ”にせまるお話をさせていただきます。最近、留学生、就学生をはじめ日本に住むベトナム人が増えています。

ベトナム人の考え方的一端を知り、交流のヒントになればと思います。

講師の富田さんは、元神戸YWCA 学院専門学校でも「ベトナム語と日本語」の講義をしていただいたこともある先生です。きっと楽しいひと時となるでしょう。

（神戸YWCA 学院同窓会会長・福井 武司）

「ベトナム語と日本語」
～ベトナム人の
“こころ”にせまる～

日時：11月18日 日
13:00～15:00

場所：神戸YWCA 会館5階
参加費：1,000円（一般）

あの不思議な光景を見届けよう

VOL.4

プロジェクトYが立ちあがって半年。現在、まごの手、学院、保育園、分室、ファンD、会員活動＝運営委員会と同時に、100周年記念事業実行委員会も並行して進んでいる。運営委員、理事、会員、職員が入り乱れて、熱い議論が交わされてきた。議論も熱いわ、気候も暑いわで、何がなんだかわからなくなってきた8月、それぞれの報告も含め、100周年以後の神戸YWCA ビジョンを形にするビジョンミーティングを行った（詳細は2面）。

今回、ビジョンはまだ見えてこなかったが、「つなぐ」という言

葉が浮かびあがった。神戸YWCAには様々な活動と事業がある。しかし、それらを横断してつなぐ組織内の仕組みが実は存在していなかったことに気づかされたのだ。長い活動の中でそれぞれが風船のように大きく膨らみ、次の新しい空気をどこから入れたらいいかわからずにいるイメージが浮かんだ。

YWCAは、ひとつのテーマに異なるアプローチで対応した2人の女性が、ロンドンの街角で出会ってスタートした。神戸YWCAに連なる私たちも、今まさに、お互いが出会い直していく時なのかもしれない。（総幹事 西本 玲子）

はっぴー あるばむ

神戸YWCAにっどう、
外国にルーツを持つ
子どもたちの今を
写真でお伝えします。



友だちと一緒にがんばりました！
（勉強に役立つ日本語クラス）

世界YMCA・YWCA 合同祈禱週

11月11日（日）～17日（土）

テーマ「ユースエンパワメントが世界を変える
—限らない可能性を信じて—

神戸YMCA/YWCA 合同礼拝

11月13日（火）9:00～10:00

奨励 橋本 いずみさん（日本キリスト教団西宮一麦教会牧師）

場所 神戸YWCA 会館5階チャペル

静まりのとき 11月12日（月）～17日（土）
毎日12:30～13:00 場所：神戸YWCA 会館6階
ともに冊子を読みながら黙想します。

カフェもぐもぐ若年性認知症啓発フォーラム2018

もぐもぐ亭開演！ 落語を楽しまろう！

～笑い笑顔は最強の脳トレ～

10月13日 土

開場13:30 / 開演14:00

場所：神戸YWCA 会館5階

参加費：1,000円

（同伴者を必要とする方は各々500円）

定員：50人

出演

しょうぶくいてい ちのすけ
笑福亭 智之介 さん

古典落語はもとより、新作落語やマジックでも舞台上に立つ。神戸を中心に各地の落語会で活躍中。



「よい子になれないわたしでも 神さまは愛してください」って、イエスさまのおことば」（『こどもさんびか改訂版』五八 三節）
私の愛唱歌であるこの讚美歌との出会いは十数年前のこと。若いころからコンプレックスだらけだった私は、それを克服し理想の人間になりたかった。こうするべきとか、こうでなければとかにとられていて、いつも疲れていた。そんな私に「よい子になれなくても神さまはあなたを愛してくださいよ」というのだ。初めて歌ったときのシヨックをよく覚えている。疲れから解放され自由になれるような気がした。

昨年春から「讚美歌を歌おうかい」に参加している。歌詞を大切に、すばらしい奏楽で歌えることがとてもしあわせである。後に「聖書を読む会」にも参加するようになった。ここでは思いを話せる雰囲気があり、自由に発言できる。自分を飾らなくてもいいのでとても心地よい。更に今年度は「発声&歌唱教室」で歌の基本も勉強中。どの会も楽しい！人見知りな私をみごとに仲間にしてくれた。こうでなければなどどこにもない。たぶん私はいつも笑っている。本当に感謝である。
（吉新ばら）

- わいわい科学クラブ (小学生対象) **分室**
「リンゴあめ・・・をつくろう」
10月20日(土) 13時～16時 *申込不要
参加費 300円
- 声の奉仕 **本館**
10月23日(火)、11月27日(火)
*第4火曜日(第2火曜日は日赤で活動)
13時30分～16時
参加費 600円/月(別途年会費などあり)
- 讃美歌を歌おうかい **本館**
11月1日(木) *第1木曜日
15時～16時
参加費 500円(1回)
- 聖書を読む会 **本館**
11月1日(木) *第1木曜日
13時30分～15時

- 参加費 500円(1回)
- 文学講座 **本館**
『枕草子』を読む
10月16日(火)、11月20日(火)
*第3火曜日
13時30分～15時30分
参加費 500円(1回)
 - 神戸YWCA クリスマス **本館**
12月8日(土) 13時～15時30分
 - 神戸市民クリスマス
12月14日(金) 17時～
場所 日本聖公会 神戸聖ミカエル教会

神戸YWCA 学院

発声 & 歌唱教室

後期受講生募集中!

腹式呼吸で全身を使って
歌えるようになります!

毎月第1月曜日 19:00-20:00

神戸YWCA 会館にて

受講料：12,960円(6回分・税込)

*初回登録時のみ入学金 3,240円が必要

講師：岩崎ひかるさん(学院ピアノ教室講師)
お問い合わせ：学院文化教養コース(担当・原田)



寄贈品募集中

- ☆新品(日用品・衣料品など)
 - ☆リサイクル品(衣料・バッグ・アクセサリ・帽子など、クリーニング済みのなるべく新しいもの)
 - ☆図書券・ビール券・商品券など
 - ★靴、食器、ぬいぐるみ、電化製品は不可
- 受付期間：～10月31日(水)
本館2階受付までお持ちください。

■ まごの手だより

介護保険法改正により、2017年度から神戸市総合事業が始まった。訪問介護では新しく「生活支援訪問サービス」が創設された。神戸市が実施する2日間の研修を修了すれば、ヘルパー資格がなくても利用者宅を訪問して掃除や調理などの生活支援に従事できる。まごの手でも初めて修了者を迎え、9月からサービスをスタートした。まずは担い手を増やしていきたい。

(所長・寺内真子)

■ 分室だより

年間6,500食以上のお弁当を地域の方々に配達している「わいわいランチ」では、配膳、配食、ドライバーの各ボランティアを募集しています。

高齢、病後、産後などで食事づくりが難しい方に、手づくりのお弁当を日替わり献立で利用者宅にお届けしています(月～金曜日)。

だれもが住み慣れた地域でゆたかに暮らせるように、ぜひお手伝いください。

詳細は本館・塩見までご連絡ください。(塩見 洋子)

神戸YWCA LOVE and PEACE バザー 2018

日時：11月3日(土・祝)
11:00～14:30
場所：神戸YWCA 本館

今年は神戸聖愛教会と
同日開催! コラボで
神戸バザーストリート!



Kobe Bazaar Street 2018
神戸聖愛教会と神戸YWCA

■ 運営委員会報告

(9月)【報告】▶各部プロジェクトからの報告▶西日本豪雨、北海道地震

【議事・協議】▶三市Y合同合宿(六甲山YMCA)の最終確認▶日韓ユース・カンファレンス参加者呼びかけについて▶ビジョンミーティングのその後の進め方についての協議▶世界総会へ送り出しについて検討▶バザーのボランティア説明会実施予定(10月10日～13日)(書記・岩切 幸子)

■ 理事会報告

8月2日(木)、第1回理事会開催。2018年度財政状況および9月以降の展望と対策の件、西日本豪雨の影響による会館被害と修理の件、プロジェクト進捗報告および提案(分室貸借期間の件、オンライン

クレジット決済の件)を協議決議した。(総幹事・西本 玲子)

■ 賛助員

釜田 睦子 島本 健二(敬称略)

■ 編集後記

地震・台風・集中豪雨と自然の猛威に振り回されました。このような災害に対して、「想定外」は通用しません。(S・T)

日本YWCA 災害時支援募金に ご協力ください

日本YWCAでは、西日本豪雨災害および北海道胆振東部地震で被災された方への「災害時支援募金」を呼びかけています。女性、子ども、高齢者などを対象とした中長期支援に用いられます。

神戸YWCAでは、本館・分室に募金箱を設置しています。皆さまのご協力をお願いいたします。

クレジットカード決済、はじまる

神戸YWCAのホームページで、クレジットカード決済ができるようになりました。パソコンやスマホがあれば、どこにいても簡単にお手続きができます。

- ご寄付(遠くの方も、海外からも)
- 会費・会友費(毎月払いもできます)
- 賛助費(個人・団体)



株式会社ロボットペイメントの決済代行システムを利用していますので、セキュリティは万全です。ホームページから「寄付をする」「会員になる」「賛助員になる」ボタンをクリックして、支払画面にお進みください。

ホームヘルパー募集

誰もが地域の中で自分らしい暮らしをおくるために、担い手となって働きませんか。

◆ホームヘルパー

- 常勤 月給 198,100円～
- パート 時給 1,100～1,200円
- 登録型 時給 1,000～1,400円

*担当・寺内までお問い合わせください。

◆生活支援訪問
サービス従業者 900円/回

神戸YWCA
まごの手

☎078-231-3156



(有) 佐野葬祭

代表取締役 佐野 睦 (日本基督教団 甲東教会会員)



0120-592-392 (24時間受付)

宗教を問わずあらゆるお葬儀をプロデュースさせていただきます

尼崎市潮江4丁目2-2

URL: <http://sanosousai.com>